市政だより

第78号
発行所
長岡市役所
長岡市殿町257の1
（電話代表3200番）

人口の動き
（2月1日現在）

世帯数	30,568
人口	150,755
男	73,712
女	77,043

救援の手まつ被災地

豪雪の中に復旧作業続く

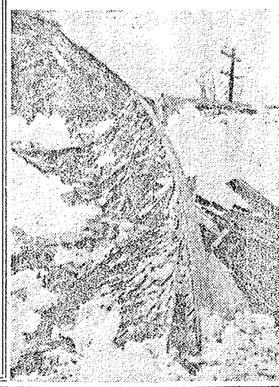
※一二百余戸、一四〇人の命を奪い、今、半壊四八〇余戸、被害世帯の約九二〇余戸という大……※

※……被害をもたらした「川西地区の大地震」は、災害救助法の適用、自衛隊の出動とはなったのの……※

※……豪雪のなか為政者の無為なつの跡を残しています。

余震、はだしで外へ！

一百、年九分から約二十分間にわたった二一和二年秋の「関原地方地震」以来前三時三十分の地震は、近年には例がなく、昭一34年年ぶりといわれていますが、



二百の自はいうに及ばず、その後も無気味な動がやまず、被災者は、そのたびごとにはだしで外へ飛び出す始末、いつ家が倒れるかとすっかりノイローゼ気味、ヒケを伸びはうたいて疲れきった表情をしています。

市長室に対策本部

市でも三日、直ちに「地震対策本部」を市長室に設けて、災害救助法、自衛隊の出動要請をするとともに、警察署の応援、消防隊の安全除雪、倒壊支援、ご協力をたのもうと心から呼びかけています。

重要なスジカイ

全半壊家屋のなかに共通的なスジカイ、ヒウチ柱をしっかりもうこと、そんなに金のかからないのであり、そのなかに、ホッ、ホッ、ホッ